



# **INTUITY™ Lodging**

## **アートワーク パッケージ**

585-310-739JA  
Comcode 108089335  
第 2 版  
1997 年 10 月

Copyright © 1997, Lucent Technologies  
All Rights Reserved  
Printed in U.S.A.

#### ご注意

出版時点で、本書の記載内容の正確さについては万全を期していますが、記載内容は予告なしに変更または訂正される場合がありますので予めご了承ください。

#### システムのセキュリティはお客様の責任です

社員以外の人、エージェント、請け合い業者、代理店業者などの許可なき者が無許可であなたの会社の通信システムを使用することを不正通話（通話料金の詐欺）と言います。通信システムには不正通話の危険が伴い、不正通話により通信サービス使用料が相当高額になることがありますのでご注意ください。

不正使用防止のための装置のプログラミングや構成設定など、システムのセキュリティについては、お客様とシステム担当者の責任になります。また、システム担当者は、本製品付属の設置、使用、システム管理の説明書をよく読み、不正通話の危険のある機能の使用とその危険対策を十分に理解する責任があります。Lucent Technologies は、本製品が電話会社を通じた通信サービスまたはそれにアクセスあるいは接続する設備における不正通話を防止することを保証するものではありません。そのような不正使用によって生じた料金についても、Lucent Technologies は責任を負いません。

#### Lucent Technologies の不正行為対策センター

不正通話の被害にあっている疑いがあり、テクニカルサポートまたは支援が必要な場合は、テクニカルサポートセンターの不正通話対策ホットライン (Technical Service Center Toll Fraud Intervention Hotline) 1-800-643-2353 へご連絡ください。

#### 連邦通信委員会の規則について

第15条: クラスA宣言 本装置は連邦通信委員会 (FCC) 規則第15条に基づくクラスAデジタル装置規格の適合製品です。この規格は、商業環境での使用で有害な干渉から装置が保護されることを定めています。本装置は無線周波エネルギーを発生、使用、または放射することがあるため、説明書に反した設置または使用をすると無線通信に有害な干渉をもたらすことがあります。住宅地で本装置を使用すると有害な干渉を引き起こす可能性が高く、その場合はお客様の費用で干渉防止対策を講じる必要があります。

第68条: ネットワーク登録番号 本装置はFCC 規則第15条に基づいてFCCに登録されています。FCC登録番号は AS5USA-20411-VM-Eです。

第68条: アンサー スーパービジョン信号 本装置を適切なアンサー スーパービジョン信号なしで使用することは第68条の規則に違反します。以下の場合に、本装置はアンサー スーパービジョン信号を公衆交換網に返送します。

- ・ 電話着信先のステーションが応答したとき
- ・ 交換手が応答したとき
- ・ CPEユーザが管理する録音応答メッセージに転送されたとき

本装置は公衆交換網に返送されたすべてのDID 通話については以下の場合があります。

- ・ 電話の応答がないとき
- ・ 通話中のとき
- ・ リオーダ音を受信したとき

#### カナダ通信省 (DOC)

##### 無線妨害情報

このデジタル装置はカナダ通信省の無線妨害規則による無線騒音のクラスA 限度内です。

#### 注文情報

##### 電話およびファックス

Lucent Technologies Publications Center  
電話 1 800 457-1235  
ファックス 1 800 457-1764  
国際電話 317 361-5353  
国際ファックス 317 361-5355

##### 郵便

Lucent Technologies Publications Center  
P.O. Box 4100  
Crawfordsville, IN 47933

##### 注文

ドキュメント番号 585-310-739JA  
Comcode 108089335  
第2版、1997年10月

必要なドキュメントの自動発注リストにご登録いただくと、そのドキュメントの更新の際、ご指定のお支払い方法を通して有料で新しいドキュメントをお送りします。自動発注に関する詳細、または将来発行される本書の発注リストへの登録方法については、Lucent Technologies Publications Center までお問い合わせください。

#### 欧州連合格格適合について

Lucent Technologies ビジネス コミュニケーションズ システムは、本書に記載した MAP/40 と MAP/100 機器が下記に掲げる欧州連合 (EU) 指示規格と調整規格に適合することを宣言します。

EMC Directive 89/336/EEC  
Low-Voltage Directive 73/23/EEC



本装置に貼付されているCEマークは、これらの規格に準拠していることを示すマークです。

#### 制作者

本書は、米国オハイオ州コロンバスの Lucent Technologies プロダクト ドキュメンテーション開発グループが作成したものです。

## 免責条項

ルーセント・テクノロジー社に登録されている、本製品に関連する知的財産（登録商標を含む）は、Avaya Inc. に譲渡または使用許諾されています。

本書内でルーセント・テクノロジー社またはルーセントと記載されている場合はすべて、Avaya Inc. を意味するものとします。ただし例外として、2001 年 4 月 1 日以前に発行された文書への相互参照に関しては、ルーセントの名称を保持する場合があります。

ルーセントの組織改造計画の結果として創立された Avaya Inc. は、音声、音声・データ統合、顧客対応管理、メッセージング、マルチサービスネットワーク、ケーブル構成製品およびサービスを設計・構築し、提供しています。Avaya Labs は、当社の研究開発機関です。

# ゲスト クイック リファレンス カードの作り方

このパッケージの中にはメインシートと、サブシートの2枚の表が入っています。

1	2	3	4

メインシート

5	6	7	8
9	10	11	12

サブシート

それぞれのシートは、セクション別の表になっています。セクション内には、それぞれ違ったインフォメーションが入っています。このセクションをアレンジして、宿泊者用のそれぞれのインフォメーションを整えることができます。

- ・ セクション1は、ゲストクイックリファレンスカードの表紙となりますが、この表紙に、ホテルの名前やロゴなどを入れることができます。
- ・ セクション2-3は、INTUITY Lodgingの基本的な特徴です。
- ・ セクション9は、ゲストパスワードを常時お使いになられるとき、セクション2の代わりにお使いいただけます。
- ・ セクション10は、宿泊者用のセーブオプションをお使いになるとき、セクション3の代わりにお使いいただけます。
- ・ セクション11は、ロビーの電話が直接オペレータにつながるとき、セクション4の代わりにお使いいただけます。
- ・ セクション5、7、そして8は、いくつかのINTUITY Lodgingの特徴を表わし、どのカードにもお使いになれます。
- ・ セクション6と12は、ホテルの外からメッセージをお聞きになりたいときの説明です。ホテルの外から直接ボイスメールシステムにアクセスできる場合は、セクション12を、それ以外のときはセクション6をお使いください。

ご自分のセクション表に創作を加えるなどして、いろいろなコンビネーションでご使用できます。

以下のページには、違った方法のセクションのアレンジの仕方を例にあげました。  
ここに挙げたサンプルは、お好きなインフォメーションに変更することができます。

その他の情報、お問い合わせは、*INTUITY Lodging*  
*Administration and Feature Operations* (585-310-559) までご連絡ください。

## シナリオ #1

簡単で費用のかからないゲストクイックリファレンスカードの作り方を紹介します。  
セクション1-4は、INTUITY Lodgingの基本的な特徴です。このセクションだけを、ゲストカードにお使いになりたいときは、

1. コピーしたメインシートの上の段のセクションと、メインシートの下の段の空白の部分のをり付けします。

1	2	3	4
1	2	3	4

メインシート

2. メインシートをコピーします。

3. 水平に切り離します。



1	2	3	4
1	2	3	4

メインシート

4. 帯状に置きます。

1	2	3	4
---	---	---	---

帯状

## シナリオ #2

4つのセクションを使って、裏と表のある一枚のページを作ります。

1. 4つのセクションをお選びください。

2. これらのセクションのコピーを使って、ご自分の2枚のシートをアレンジします。注意しなくてはならないのは、セクション1の表紙です。表紙は、裏と表のシートの2番目と4番目の欄になくてはなりません。他のセクションは、どのような順番でもアレンジできます。

2	3	2	3
2	3	2	3

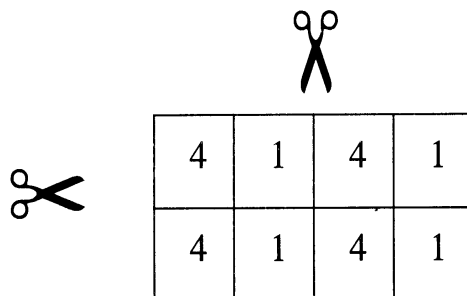
表

4	1	4	1
4	1	4	1

裏

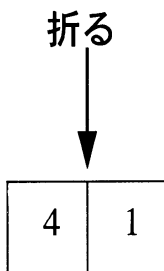
3. この2枚のシートが裏あわせになるようにコピーしてください。

4. 横中央のラインと縦中央のラインを切り離してください。



裏

5. 山形に折り曲げて、セクション1が表紙になるようにします。



### シナリオ #3

8つのセクションを使って、裏と表のある3箇所折り曲げたカードを作ります。

1. 8つのセクションを選んでください。

2. これらのセクションのコピーを使って、ご自分の2枚のシートをアレンジします。注意しなくてはならないのは、セクション1の表紙です。表紙は、裏か表の4番目の欄にこなくてはなりません。他のセクションは、どんな順番でもアレンジできます。

2	3	4	5
2	3	4	5


表

6	7	8	1
6	7	8	1

裏

3. この2枚のシートを、裏あわせになるようにコピーしてください。

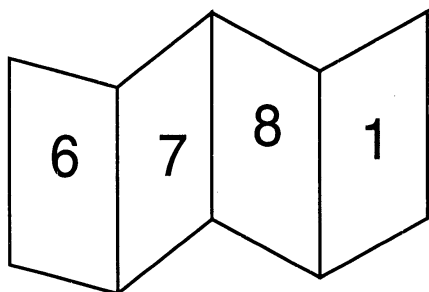
4. 水平に切り離してください。



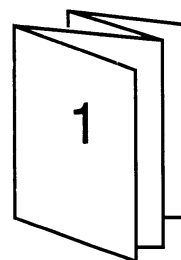
2	3	4	5
2	3	4	5

表

5. セクション1が表紙になるよう、アコーディオン型に折ってください。



アコーディオン型 (裏)



出来上がり

## 付録

リリース 1.1 以降のシステムで、リリース 1.1 以降の言語をご使用の方は、図のパネル 13 から 16 をご使用になれます。このパネルにはホテルのお客様がパスワードを変更したり、挨拶のメッセージを録音したり、ルーセント社の INTUITY Lodging FAX メッセージシステムを利用する方法が説明されています。





<div><div>Lucent INTRUITY™ Lodging</div><div>ホテルの電話番号</div><div>ボイスメールアクセス番号</div><div>お部屋の内線番号</div></div>	<div>ご使用になる前に</div> <div>このカードを使って、ボイスメールシステムをご利用になれます。ボイスメールは、メッセージが録音できる個人の留守番電話の使い方とよく似ています。</div> <div>ボイスメールシステムをお使いの間、ホテルのオペレーターを呼び出したいときは、いつでも <b>⑩</b> を押してください。</div>	<div>録音されたメッセージをお部屋でお聞きになりたいとき</div> <div><div>1. ボイスメールアクセス番号におかけください。</div><div>2. メッセージをお聞きください。メッセージは一回につき一度お聞きになります。</div><div>3. メッセージをお聞きになったあと、<b>②</b>を押すともう一度くりかえして聞くことができます。</div><div><b>③</b>を押すと、そのメッセージを消して次のメッセージを聞くことができます。</div></div> <div>メールボックスに新しいメッセージが入るスペースを保つため、お聞きになったあとは削除してください。</div> <div>他のお部屋からメッセージをお聞きになりたいときは、ホテルのオペレーターにお電話ください。</div>	<div>ホテルのロビーからメッセージをお聞きになりたいとき</div> <div><div>1. ボイスメールアクセス番号におかけください。</div><div>2. お部屋の内線番号を押したあと、バスワードを押してください。(あてはまる場合)</div><div>3. メッセージをお聞きください。メッセージは一回につき一度お聞きになります。</div><div>4. メッセージをお聞きになったあと、<b>②</b>を押すと、もう一度くりかえして聞くことができます。</div><div><b>③</b>を押すと、そのメッセージを消して次のメッセージを聞くことができます。</div></div> <div>メールボックスに新しいメッセージが入るスペースを保つため、お聞きになったあとは削除してください。</div> <div>他のお部屋からメッセージをお聞きになりたいときは、ホテルのオペレーターにお電話ください。</div>



<p>チエックアウトするとき</p> <p>チエックアウトされる前にお聞きにならなかったメッセージは、チエックアウト後少なくとも24時間はメールボックス内に保存されます。</p> <p>チエックアウトされたあとにメッセージをお聞きになりたいときは、ホテルのオペレーターにお電話していただき、すでにチエックアウトされたことをお伝えください。オペレーターがお部屋の内線番号と、ボイスメールパスワードをおたずねします。</p> <p>チエックアウトされるときは、ボイスメールシステムのご使用を終了したことをお伝えください。</p>	<p>ホテルの外からメッセージをお聞きになりたいとき</p> <p>ホテルのオペレーターにお電話ください。</p> <p>オペレーターがお部屋の内線番号とボイスメールパスワードをおたずねします。</p> <p>「メッセージをお聞きになりたいときは、1番を押してください。」という声に従ってメッセージをお聞きください。</p>	<p>ボイスメッセージを他の宿泊者に残すとき</p> <p>お部屋からの場合、おかけになりたい部屋の内線番号に直接おかけください。</p> <p>電話にお出にならないとき、もしくは話している場合は、ボイスメールボックスに転送されます。</p> <p>ホテルの外からの場合、まずホテルのオペレーターにおかけください。オペレーターがおかけになりたいお部屋に転送いたします。</p>	<p>削除したメッセージをもう一度お聞きになりたいとき</p> <p>もう一度聞きたいメッセージを間違っで削除してしまっても、その日の午前零時まででしたら、ホテルのオペレーターが保存しています。</p> <p>オペレーターが以下のことをおたずねします。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. お部屋の内線番号</li><li>2. ボイスメールパスワード</li><li>3. 削除されたメッセージの前のメッセージの番号</li></ol>
<p>ご使用になる前に</p> <p>このカードを使って、ボイスメールシステムをご利用になります。ボイスメールは、メッセージが録音できる個人の留守番電話の使い方とよく似ています。</p> <p>ボイスメールシステムをお使いの間、ホテルのオペレーターを呼び出したいときはいつでも①を押してください。</p> <p>チエックインされるとき、オペレーターがボイスメールパスワードを選ぶようおたずねします。お調べになったパスワードは、メールボックスから、あなたのお部屋の電話以外のすべての電話にアクセスするときにお使いになれます。</p> <p>パスワードは秘密厳守ですので、他の人と共有したり書きしるしたりしないでください。</p>	<p>お部屋からメッセージをお聞きになりたいとき</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. ボイスメールアクセス番号におかけください。</li><li>2. メッセージをお聞きください。一回につき一度お聞きになれます。</li><li>3. メッセージをお聞きになったあと、②を押すと、もう一度くりかえして聞くことができます。</li><li>③を押すと、そのメッセージを消して次のメッセージを聞くことができます。</li><li>④を押すと、そのメッセージを保存して次のメッセージが聞けます。</li></ol> <p>ダイヤルを押さない場合は、現在のメッセージが保存され、新しいメッセージが流れます。</p> <p>メールボックスに新しいメッセージが入るスペースを保つため、お聞きになったあとは削除してください。</p>	<p>ホテルのロビーからメッセージをお聞きになりたいとき</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. ホテルのオペレーターにかけて、ボイスメールをお聞きになりたいことをお伝えください。</li><li>2. オペレーターがお部屋の内線番号とボイスメールパスワードをおたずねします。「メッセージをお聞きになりたいときは、1番を押してください。」という声に従ってメッセージをお聞きください。</li><li>3. メッセージをお聞きになったあと、②を押すと、もう一度くりかえして聞くことができます。</li><li>③を押すと、そのメッセージを消して次のメッセージを聞くことができます。</li><li>④を押すと、そのメッセージを保存して次のメッセージが聞けます。</li></ol> <p>ダイヤルを押さないときは、現在のメッセージが保存され、新しいメッセージが流れます。</p> <p>メールボックスに新しいメッセージが入るスペースを保つため、お聞きになったあとは削除してください。</p>	<p>ホテルの外からメッセージをお聞きになりたいとき</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. ボイスメールアクセス番号におかけください。</li><li>2. お部屋の内線番号を押したあと、パスワードを押してください。(あてはまる場合)</li><li>3. メッセージをお聞きください。メッセージは一回につき一度お聞きになれます。</li><li>4. メッセージをお聞きになったあと、②を押すと、もう一度くりかえして聞くことができます。</li><li>③を押すと、そのメッセージを消して次のメッセージを聞くことができます。</li><li>④を押すと、そのメッセージを保存して次のメッセージが聞けます。</li></ol> <p>ダイヤルを押さない場合は、現在のメッセージが保存され、新しいメッセージが流れます。</p> <p>メールボックスに新しいメッセージが入るスペースを保つため、お聞きになったあとは削除してください。</p>



<p>バスワードを変更するには</p>	<p>挨拶のメッセージを録音されたいとき</p>	<p>FAX メッセージの受け取りかた</p>	<p>FAX メッセージの受け取りかた</p>
<p>バスワードを変更するには</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボイスメールアドレス番号におかけください。</li> <li>2. メッセージをお聞きになったあと、<b>⑤</b>を押します。</li> <li>3. バスワードを変更するために、<b>④</b>を押します。</li> <li>4. 新しい4桁の番号を押します。 (お部屋の番号や、「5555」のような4桁とも同じ番号はバスワードとして適当ではありません。)</li> <li>5. もう一度、同じ4桁の番号を押します。</li> </ol> <p>ステッ 4 と 5 で押された番号が同じ場合、システムはバスワードを変更します。 異なる番号を押してしまったときは、ステッ 4 から操作をやり直してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボイスメールアドレス番号におかけください。</li> <li>2. メッセージをお聞きになったあと、<b>⑤</b>を押します。</li> <li>3. 挨拶のメッセージを変更するために、<b>①</b>を押します。</li> <li>4. 新しいメッセージを録音します。</li> </ol> <p>例：「XYZ会社、営業部の田中です。ご用件とともにお名前、ご連絡先をお知らせください。折り返しお電話させていただきます。緊急のご用件の場合は、恐れ入りますが614-555-1212 までご連絡ください。」(メッセージにはお部屋の番号やその他のセキユリテイに関する情報は含めないでください。)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 録音を終了するには、<b>①</b>を押します。</li> <li>6. 録音を確認するには、<b>②</b>を押します。</li> <li>7. 録音をやり直すには <b>①</b>を押します。メインメニューに戻るには <b>④</b>を押します。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボイスメールアドレス番号におかけください。</li> <li>2. メッセージをお聞きください。FAX のメッセージが届いているときはその旨が伝えられます。</li> <li>3. ボイスメッセージを全部お聞きください。</li> <li>4. FAX メッセージを受けとるには、まず<b>⑥</b>を押して次のいずれかを選択します。</li> <li>5. 同じ電話機で FAX を受け取るには、<b>①</b>を押します (FAX 機をご使用の場合、データポートに接続されている場合)。お部屋に設置されている FAX 機で受け取るには、<b>②</b>を押します。 ホテルの FAX 機に送信するには、<b>③</b>を押します。</li> <li>6. 受話器を置きます。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ボイスメールアドレス番号におかけください。</li> <li>2. メッセージをお聞きください。FAX のメッセージが届いているときはその旨が伝えられます。</li> <li>3. ボイスメッセージを全部お聞きください。</li> <li>4. FAX メッセージを受けとるには、まず<b>⑥</b>を押して次のいずれかを選択します。</li> <li>5. 同じ電話機で FAX を受け取るには、<b>①</b>を押します。(FAX 機をご使用の場合、データポートに接続されている場合) お部屋に設置されている FAX 機で受け取るには、<b>②</b>を押します。 ホテルの FAX 機に送信するには、<b>③</b>を押します。</li> <li>6. 別の FAX 機の電話番号を入力するには、<b>④</b>を押します。</li> <li>6. 受話器を置きます。</li> </ol>

